

「第30回介護福祉士国家試験(午後)」の問題文および解答例

＜2018年1月28日(日) 実施＞

(問題文:2018年1月29日掲載)

(解答例:2018年1月29日掲載)

区分	問題文 (第30回介護福祉士:午後)	やまだ塾の 解答例
<領域: ことと からだの しゅみ> 発達と老 化の理解	<p>問題 69 生理的老化の学説に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 エラー破局説では、加齢によって臓器や器官が機能低下することで老化が生じると考える。 2 消耗説では、活性酸素による細胞の損傷で老化が生じると考える。 3 フリーラジカル説では、加齢による臓器や器官の萎縮や縮小に対して、それを補う再生機能が低下することで老化が生じると考える。 4 機能衰退説では、細胞内のDNAが損傷することで老化が生じると考える。 5 老化プログラム説では、人の細胞分裂の回数があらかじめ決まっていることで老化が生じると考える。 	5
	<p>問題 70 キューブラー・ロス(Kubler-Ross, E.)が提唱した死の受容過程における「取り引き」に該当するものとして、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 死ぬのがなぜ自分なのかと怒る。 2 自分が死ぬことはないと思う。 3 つらい治療を我慢して受けるので助けてほしいと願う。 4 安らかな気持ちで死を受け入れる。 5 もう助からないと思って絶望する。 	3
	<p>問題 71 老化に伴う身体の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 骨密度が上昇する。 2 唾液の分泌量が増加する。 3 肺活量が増加する。 4 貧血になりやすい。 5 皮膚の表面が湿潤化する。 	4

	<p>問題 72 老化に伴う感覚や知覚の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「1時(いちじ)」と「7時(しちじ)」のような似た音を聞き取ることが難しくなる。 2 暗さに目が慣れる能力よりも、まぶしさに目が慣れる能力が低下する。 3 味覚の低下は個人差が少ない。 4 高音域よりも、低音域の音が聞こえにくくなる。 5 通常の明るさよりも、薄暗い方がよく物が見える。 	1
	<p>問題 73 Aさん(86歳、男性)は、介護老人福祉施設に入所している。2か月前に転倒骨折で入院し、歩行訓練を経て施設に戻ってきたばかりである。施設では、転倒の危険性に配慮して、車いすを使用している。Aさんが車いすから立ち上がろうとするたびに、介護福祉職が、「危ないから座っててくださいね」と声をかけるようにした。その結果、Aさんは、入院以前よりも口数が少なくなり、元気がなくなった。Aさんは、家族や施設の職員、他の入所者との関係は良好である。</p> <p>Aさんの現在の心理的状态をマズロー(Maslow, A.H.)の欲求階層説に基づいて説明した次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生理的欲求が充足されていない状態である。 2 安全欲求が充足されていない状態である。 3 承認欲求が充足されていない状態である。 4 所属・愛情欲求が充足されていない状態である。 5 自己実現欲求が充足されている状態である。 	3
	<p>問題 74 <small>えんげいしょうがい</small> 嚥下障害に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 歩く時に胸が痛くなる。 2 食事の時にむせる。 3 食後に上腹部痛が生じる。 4 立ち上がった時に目の前が暗くなる。 5 <small>せき</small> 咳をした時に痰に血が混じる。 	2

	<p>問題 75 パーキンソン病(Parkinson disease)の症状として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 後屈した姿勢 2 大股な歩行 3 血圧の上昇 4 頻回な下痢 5 無表情 	5
	<p>問題 76 Bさん(75歳, 男性)は半年前から尿が出にくくなり, 時間がかかるようになった。2日前から風邪気味で, 昨夜, 飲酒後に市販の風邪薬を服用したところ尿が出なくなった。そのため, 今朝になって病院を受診して導尿してもらった。</p> <p>Bさんの日常生活上の注意点として, 適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 下半身の保温を心がける。 2 毎日, 飲酒をする。 3 いすに座る時間を長くする。 4 排尿の回数を減らす。 5 飲水を控えるようにする。 	1
認知症の理解	<p>問題 77 認知症(dementia)の人への基本的な関わりとして, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いすから立ち上がろうとする人に, 「座っててください」と言う。 2 トイレで排泄<small>はいせつ</small>したいと言う人に, 「今のおむつは機能が良いので, おむつの中にもすっきりします」と言う。 3 息子の居場所を心配する人に, 「息子さんは会社で働いていますから, 安心してください」と言う。 4 家に帰りたと言う人に, 「施設で楽しく過ごしましょう」と言う。 5 自分は何もわからなくなってしまったと悲しむ人に, 「認知症(dementia)になった人は, 皆さん同じです」と言う。 	3

	<p>問題 78 初期のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)における認知機能障害の特徴として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 時間に関する見当識障害は認められない。 2 エピソード記憶が障害される。 3 手続き記憶が障害される。 4 記憶障害の進行は急速に進む。 5 若い頃のことを忘れてしまう。 	2
	<p>問題 79 前頭側頭型認知症(frontotemporal dementia)の特徴として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 物忘れの自覚 2 幻視 3 抑うつ 4 急速な進行 5 常同行動 	5
	<p>問題 80 Cさん(70歳、女性)は息子(35歳)と二人暮らしをしている。息子の話によると、1年前から時々夜中に、「知らない人が窓のそばに立っている」などと言うことがある。また、ここ3か月で歩くのが遅くなり、歩幅が狭くなった。家事は続けているが、最近探し物が目立ち、料理の作り方がわからないことがある。病院で検査を受けたが、頭部MRIでは脳梗塞(cerebral infarction)や脳出血(cerebral hemorrhage)の指摘はなかった。</p> <p>Cさんの状況から、最も可能性の高いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 正常圧水頭症(normal pressure hydrocephalus) 2 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies) 3 慢性硬膜下血腫(chronic subdural hematoma) 4 血管性認知症(vascular dementia) 5 うつ病(depression) 	2

	<p>問題 81 認知機能の評価に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 長谷川式認知症スケールで認知症(dementia)の診断が可能である。 2 F A S T (Functional Assessment Staging)は、血管性認知症(vascular dementia)の重症度判定に用いる。 3 I A D L (Instrumental Activities of Daily Living：手段的日常生活動作)のアセスメント(assessment)は、軽度の認知症(dementia)において有用である。 4 M M S E (Mini-Mental State Examination)は、日常生活の行動観察から知能を評価する検査である。 5 言語機能が障害されると、認知症(dementia)の重症度評価はできなくなる。 	3
	<p>問題 82 血管性認知症(vascular dementia)の危険因子として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 認知症(dementia)の家族歴 2 甲状腺機能低下症(hypothyroidism) 3 頭部外傷の既往 4 メタボリックシンドローム(metabolic syndrome) 5 ダウン症候群(Down's syndrome) 	4
	<p>問題 83 認知症(dementia)の人への日常生活上の支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 次に何をすればよいか判断できない人には、ヒントを伝えて一人で考えてもらう。 2 通所介護(デイサービス)を利用する曜日がわからない人には、施設への入所を勧める。 3 自分が今どこにいるのかわからない人には、そのたびに場所を伝える。 4 着衣失行のある人には、着脱のたびに介護福祉職が代わりに行う。 5 数分前の出来事を思い出せない人には、昔の思い出を聞かないようにする。 	3

	<p>問題 84 在職中に若年性認知症(dementia with early onset)になった人の家族に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子ども世代に与える心理的な影響が大きい。 2 子どもが若年性認知症(dementia with early onset)になる可能性が高い。 3 身体的機能に問題が認められないので、家族の介護負担は少ない。 4 家族の気づきによって早期発見されることが多い。 5 本人への病名の告知は家族が行う。 	1
	<p>問題 85 Dさん(75歳, 男性)は、介護福祉職のEさんの近所に3年前に引っ越してきた。Dさんは引っ越してきた時から一人暮らしである。最近、Dさんは、「米が盗まれてしまって、夕飯が作れなくて困っている。米を貸してほしい」と、夕方、Eさんの家をたびたび訪ねるようになった。Dさんの家族は海外赴任中の息子家族だけだと、以前Dさんから話を聞いたことがある。Eさんは息子と一度も会ったことはない。</p> <p>EさんがDさんについて相談する機関として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福祉事務所 2 地域活動支援センター 3 居宅介護支援事業所 4 認知症疾患医療センター 5 地域包括支援センター 	5
	<p>問題 86 認知症(dementia)の利用者Fさんは、施設外へ出て行って一人で帰れないことを繰り返している。Fさんへの予防的対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Fさんが出て行こうとするたびに、制止する。 2 Fさんの視線の高さに合わせて、出入口に「通行止め」と書いた札を貼る。 3 Fさんに「ここがあなたの家です」と、繰り返し説明する。 4 Fさんと一緒にスタッフも出かけて、戻るように指示する。 5 Fさんの日常の様子を観察した上で、出て行く理由や目的を検討する。 	5

障害の 理解	<p>問題 87 ICF (International Classification of Functioning, Disability and Health : 国際生活機能分類)の社会モデルに関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害は、個人の問題である。 2 障害は、病気・外傷などから直接的に生じる。 3 障害は、専門職による個別的な治療で解決する。 4 障害は、環境によって作り出されるものである。 5 障害への対処では、個人のよりよい適応と行動変容が目標とされる。 	4
	<p>問題 88 障害福祉計画において、ノーマライゼーション(normalization)の理念に沿って設定されている成果目標として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用する交通機関の整備 2 ADL (Activities of Daily Living : 日常生活動作)の自立 3 身体機能の回復による社会復帰 4 疾病や障害の管理 5 福祉施設の入所者の地域生活への移行 	5
	<p>問題 89 「ソーシャルインクルージョン(social inclusion)」を説明する内容として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本人の利益のために、本人に代わって意思決定をすること 2 全人間的復権のこと 3 共に生き、支え合うこと 4 障害者の「強さ」に着目して支援すること 5 権利擁護や代弁をする活動のこと 	3

	<p>問題 90 高次脳機能障害(higher brain dysfunction)の主な症状の1つである社会的行動障害に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自分で計画を立てて物事を実行することができない。 2 2つのことを同時にしようとして混乱する。 3 新しいことを覚えられなくて何度も人に聞く。 4 ちょっとしたことでも感情を爆発させる。 5 人に指示をしてもらわないと動けない。 	4
	<p>問題 91 自閉症(autism)の特性に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対人関係の形成に障害がある。 2 読む、書く、計算することが苦手である。 3 知的機能の発達に遅れがみられる。 4 集中力がない。 5 思考の流れに関連性や統一性がない。 	1
	<p>問題 92 G君(12歳、男性)は現在、小学校に通学している。小さい頃から、集中力が乏しい、じっとしてられない、順番が待てないなどの症状が指摘されていた。また、このような行動に対して友人や周囲の大人から注意を受けることが多く、自信が持てないでいた。心配した母親は、紹介を受けて発達障害者支援センターに相談することにした。</p> <p>G君に対する支援方法の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一度に多くの指示を伝える。 2 他者との交流を回避する。 3 集中できる環境をつくる。 4 比喩を用いた会話を促す。 5 視覚に強い刺激を与える。 	3

	<p>問題 93 言語機能障害を来す難病として、最も可能性の高いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 潰瘍性大腸炎(ulcerative colitis) 2 悪性関節リウマチ(malignant rheumatoid arthritis) 3 後縦靭帯骨化症<small>こうじゅうじんたいこつかししょう</small>(ossification of posterior longitudinal ligament) 4 クローン病(Crohn disease) 5 脊髄小脳変性症(spinocerebellar degeneration) 	5
	<p>問題 94 適応機制の1つである「退行」に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 認めたくない欲求を心の中に抑え込もうとする。 2 欲求を価値の高い行為に置き換える。 3 適当な理由をつけて、自分を正当化しようとする。 4 発達の未熟な段階に戻りして、自分を守ろうとする。 5 苦しくつらい現実から逃げることで、一時的に心の安定を求める。 	4
	<p>問題 95 相談支援専門員の業務として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害支援区分の審査判定を行う。 2 就労に必要な能力を高める訓練を行う。 3 サービス等利用計画を作成する。 4 個別支援計画を作成する。 5 外出時の移動介護を行う。 	3

	<p>問題 96 Hさん(女性)は、長男J君(3歳)が通園中の保育所の保育士から、「J君は言語などの発達に遅れがあるようだ」と伝えられた。子どもの将来に不安を感じたHさんは、知り合いの介護福祉職に相談した。</p> <p>介護福祉職がHさんに対して行うアドバイスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの発達の状態を見守る。 2 児童発達支援センターに相談する。 3 児童相談所の判定を受ける。 4 障害児保育の申請を行う。 5 居宅介護事業所を紹介する。 	2
ころと からだの しくみ	<p>問題 97 記憶と学習に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 短期記憶とは、数日保持される記憶である。 2 記銘とは、情報を覚えることである。 3 意味記憶とは、自分に起こった出来事の記憶である。 4 道具的条件づけの代表例に「パブロフの犬」がある。 5 観察学習とは、自分の行動を反省することによる学習である。 	2
	<p>問題 98 Kさん(91歳、男性、要介護1)は、65歳の娘と二人暮らしである。訪問介護員(ホームヘルパー)が週2回通っている。もともと頑固で怒りやすい性格だが、ある日、訪問介護員(ホームヘルパー)が茶碗を割ったのをきっかけに怒りを爆発させて、この訪問介護員(ホームヘルパー)を代えるように娘に主張した。それは難しいと娘が説明したところ、「もういい、他人には自分の気持ちを理解できるはずがないから、どうせ代わっても今と変わりはない」と話を打ち切ってしまった。</p> <p>この会話でKさんにみられた適応機制として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 抑圧 2 合理化 3 反動形成 4 昇華 5 投影 	2

	<p>問題 99 血管系に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 リンパ管には血液が流れている。 2 末梢動脈<small>まっしょうどうみやく</small>には逆流を予防するための弁がある。 3 左心室から出た血液は大静脈へ流れる。 4 肺動脈には静脈血が流れている。 5 下肢の静脈は体表から拍動を触れる。 	4
	<p>問題 100 眼の症状とそれに関連が強い疾患の組合せとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 眼球が痛くなる ————— 加齢黄斑変性症 (age-related macular degeneration) 2 近いところが見えにくい — 緑内障 (glaucoma) 3 結膜が充血する ————— 流行性角結膜炎 (epidemic keratoconjunctivitis) 4 硝子体が白くなる ————— 白内障 (cataract) 5 目やにが増える ————— 糖尿病性網膜症 (diabetic retinopathy) 	3
	<p>問題 101 生体で生じる化学反応について、酵素は重要な役割を担っている。酵素を構成する主要成分として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 タンパク質 2 糖質 3 脂質 4 ビタミン類 5 無機質 (ミネラル (mineral)) 	1

	<p>問題 102 Lさん(84歳, 男性, 要介護4)は, 自宅で妻と暮らしている。数日前から妻が体調を崩しているため, 短期入所生活介護(ショートステイ)を利用することになった。利用初日に, 介護福祉職が身体の確認をするために着替えを行ったところ, Lさんの腋窩<small>えきか</small>と腹部<small>きゅうしん</small>に赤い丘疹<small>しゅうすいほう</small>が見られ, 一部に小水疱を伴っていた。強いかゆみを訴えており, 手指間には灰白色の線が見られる。</p> <p>Lさんに考えられる皮膚疾患について, 集団生活を送る上で最も注意すべき優先度の高いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 皮脂欠乏性湿疹<small>ひしけつぼうせいしっしん</small>(asteatotic eczema) 2 疥癬<small>かいせん</small>(scabies) 3 白癬<small>はくせん</small>(tinea) 4 蕁麻疹<small>じんましん</small>(urticaria) 5 带状疱疹<small>たいじょうほうしん</small>(herpes zoster) 	2
	<p>問題 103 排便に関する次の記述のうち, 正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 寝たきりになると下痢になりやすい。 2 麻薬性鎮痛剤の使用中は便秘になりやすい。 3 うつ病(depression)では下痢になりやすい。 4 ウイルス感染では便秘になりやすい。 5 腸閉塞(intestinal obstruction)では下痢になりやすい。 	2
	<p>問題 104 次の症状のうち, 膀胱炎<small>ぼうこうえん</small>(cystitis)で最も起こりやすいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発熱 2 乏尿 3 残尿 4 腰痛 5 排尿時痛 	5

	<p>問題 105 体内時計を1日24時間の周期に修正する最も強力な因子として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日光 2 食事 3 運動 4 仕事 5 入浴 	1
	<p>問題 106 「睡眠の時間は十分にとれているが、ぐっすり眠れた感じがしない状態」に当てはまる不眠症(insomnia)として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入眠障害 2 中途覚醒 3 熟眠障害 4 早朝覚醒 5 時差症候群(jet lag syndrome) 	3
	<p>問題 107 Mさん(85歳, 女性)は、認知症(dementia)と診断されている。数日前に介護老人保健施設に入所した。毎日、夕方から夜間にかけて怒りっぽくなり、担当の職員に大声をあげている。物忘れや徘徊<small>ほいかい</small>もみられる。</p> <p>Mさんの現在の状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 過眠症(hypersomnia) 2 レム睡眠行動障害(REM sleep behavior disorder) 3 パニック障害(panic disorder) 4 幻覚 5 夕暮れ症候群 	5

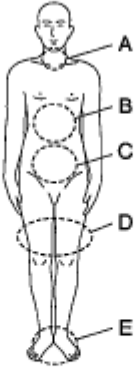
	<p>問題 108 臨終期の身体の様子に関する記述として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 手足は温かい。 2 浮腫の出現は少ない。 3 喉からゴロゴロする音が聞かれる。 4 尿量は増加する。 5 呼吸のリズムは規則的である。 	3
<p><領域: 医療的ケ ア> 医療的 ケア</p>	<p>問題 109 <small>かくたんきゅういんとう</small> 医療行為としての喀痰吸引等を行うための指示書に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医師が作成する。 2 介護支援専門員(ケアマネジャー)が作成する。 3 看護師が作成する。 4 有効期限は3年である。 5 指示内容の実施は、介護福祉士に限定される。 	1
	<p>問題 110 パルスオキシメータ(pulse oximeter)での測定に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 呼吸回数を測定できる。 2 体温を測定できる。 3 静脈血の酸素飽和度を反映している。 4 <small>まっしょう</small>末梢の血液循環が悪くても正確な値が出る。 5 健康な人の基準値は95~100%である。 	5
	<p>問題 111 <small>かくたんきゅういん</small> 喀痰吸引を必要とする利用者に対する生活支援として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 <small>こうくうない</small>口腔内の乾燥を保つ。 2 室内の空気を清浄に保つ。 3 室内の湿度を30%以下に保つ。 4 水分摂取を控える。 5 <small>ぎょうがい</small> 仰臥位から <small>そくがい</small> 側臥位への体位変換を控える。 	2

	<p>問題 112 介護福祉士が喀痰吸引を指示に従って実施したが、1回の吸引で痰が取り切れなかった。再度、吸引を行うときの対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 呼吸が落ち着いたことを確認する。 2 吸引時間を延長する。 3 吸引圧を高くする。 4 太い吸引チューブに変更する。 5 痰がたまっていそうな部位にしばらく吸引チューブをとどめる。 	1
	<p>問題 113 Aさん(85歳)は、胃ろうを造設している。介護福祉士は、栄養剤を注入する前にAさんの排尿を促して、排尿があったのを確認した後に注入を開始した。注入する栄養剤は体温に近い温度で用意して、注入中の体位は角度10度の仰臥位で行った。栄養剤の量と注入の速度は、指示のとおりに行った。注入中に、Aさんが嘔吐した。</p> <p>嘔吐の原因として、最も可能性の高いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 注入前の排尿 2 栄養剤の温度 3 注入中の体位 4 栄養剤の量 5 注入の速度 	3
<p><総合問題> 総合問題 (総合問題1)</p>	<p>次の事例を読んで、問題114から問題116までについて答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>Bさん(72歳、女性)は1か月前に脳出血(cerebral hemorrhage)で倒れて、不全麻痺は残ったが、自力でベッドから車いすに移乗できるまでに回復した。食事や排泄はベッドから離れて行えるようになり、在宅で生活することになった。Bさんは長女と同居しているが、長女は働いていて日中不在なので、介護保険の訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用することになった。</p> <p>Bさんは日中はベッド上での生活が主体である。車いすの左側のブレーキをかけ忘れることや、左側の物に気づかず衝突してしまうことがある。また、食事の時にお膳の左側の食べ残しが目立ち、屋内の生活にも何らかの介助が必要である。</p>	5

	<p>問題 114 Bさんの症状として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全般性注意障害 2 失行 3 見当識障害 4 実行機能障害 5 左半側空間無視 	
	<p>問題 115 Bさんの状態に該当する障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)の判定として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ランクA1 2 ランクA2 3 ランクB1 4 ランクB2 5 ランクC1 	3
	<p>問題 116 ある朝、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問すると、Bさんが寝室の床に倒れていた。</p> <p>訪問介護員(ホームヘルパー)が最初に取りべき行動として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 床から抱き起こす。 2 家族に連絡をする。 3 救急車を呼ぶ。 4 意識を確認する。 5 主治医に連絡する。 	4

<p>(総合問題2)</p>	<p>次の事例を読んで、問題 117 から問題 119 までについて答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>Cさん(87歳、女性)は、「財布がなくなった、誰かに盗られた」と訴えるようになった。夫が盗られていないことを説明しても受け入れなかった。心配した夫に連れられて受診すると、アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断された。その後、認知症(dementia)の進行に伴って夫の介護負担が増えたので、通所介護(デイサービス)を利用することになった。</p> <p>ある日、介護福祉職が入浴介助をしている時、Cさんの体に複数のあざを見つけたため、介護支援専門員(ケアマネジャー)に報告した。介護支援専門員(ケアマネジャー)から連絡を受けた地域包括支援センターの職員がCさんと夫に確認したところ、夫による暴力が原因であることがわかった。夫の介護負担が軽くなるように、短期入所生活介護(ショートステイ)の利用を勧めたが、夫は拒否した。その後も、虐待は改善されなかった。そこで、市町村のやむを得ない事由による措置により施設に入所することになった。</p> <p>入所後まもなく、夜間に施設内を歩き回るCさんの様子が見られた。介護福祉職が声をかけると、「トイレの場所がわからない」と話した。日中はトイレで排泄を行い、下着を汚すことはなかった。</p> <p>問題 117 通所介護(デイサービス)を利用する前のCさんにみられた認知症(dementia)の症状として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 幻覚 2 抑うつ 3 見当識障害 4 失認 5 妄想 	5
	<p>問題 118 Cさんが施設に入所する根拠となっている法律として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険法 2 生活保護法 3 老人福祉法 4 社会福祉法 5 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 	3

	<p>問題 119 Cさんに対する夜間の排泄^{はいせつ}の支援として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 定時にトイレ誘導を行う。 2 トイレの入口を明るくする。 3 水分を控えるように話をする。 4 紙おむつの使用を勧める。 5 ポータブルトイレを居室に置く。 	2
(総合問題3)	<p>次の事例を読んで、問題 120 から問題 122 までについて答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>N市に住んでいるDさん(64歳、男性)は38歳の時にバイクで事故を起こして、第6頸^{はいせつ}髄^{ずい}節^{せつ}まで機能残存の頸^{はいせつ}髄^{ずい}損傷^{そんしょう}(cervical cord injury)となった。上肢の筋力向上と可動域の確保のためにリハビリテーションを行ったが、手関節は拘縮して、スプーンを握ることはできなかった。また、夏になると障害の特性から体調が悪くなることを自覚していた。施設への入所も考えたが、家族と共に暮らすことを選んで、N市の居宅介護、重度訪問介護、地域生活支援事業の移動支援等の障害福祉のサービスを利用して生活していた。</p> <p>最近、Dさんは元気がなく沈んだ様子である。心配したE介護福祉職が、「最近、元気がないようですが、何か心配事でもあるのですか」とDさんに聞いた。Dさんは、「65歳になると介護保険のサービスに移行して、障害福祉のサービスが利用できなくなるのではないか」、特に、「趣味の映画を映画館で見るための移動支援のサービスを利用できなくなるのではないか」と心配していた。</p> <p>問題 120 Dさんの夏の体調悪化を予防する対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 冷房設備のある部屋で過ごすように勧める。 2 清潔な空気を入れるように、時々換気することを勧める。 3 気温が上昇したら、なるべくベッドで休息することを勧める。 4 日中仮眠をとることを勧める。 5 食べやすいものを食べることを勧める。 	1

	<p>問題 121 入浴時にかけ湯をする際、Dさんがお湯の温度を感じられる部位として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>1 A 2 B 3 C 4 D 5 E</p>	1
	<p>問題 122 E介護福祉職は相談支援専門員にDさんの移動支援の利用について相談した。相談支援専門員がDさんに伝える内容として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <p>1 利用している居宅介護事業所の管理者の判断で利用できる。 2 相談支援専門員の判断で利用できる。 3 医師の判断で利用できる。 4 N市の判断で利用できる。 5 介護支援専門員(ケアマネジャー)の判断で利用できる。</p>	4

<p>(総合問題4)</p>	<p>次の事例を読んで、問題 123 から問題 125 までについて答えなさい。</p> <p>[事 例]</p> <p>F さん(21 歳、男性、身体障害者手帳 1 級)は、大学 1 年生(18 歳)の時に通学中の交通事故により両大腿切断術を受けた。その後、F さんは 19 歳の時に大学を中退して、就労の社会経験がないまま、20 歳の時に障害者支援施設に入所した。</p> <p>現在、訓練中は両足に義足を装着し、2 本の杖を使用して歩行できる状態である。また、自動車の運転免許取得に向けて取り組み、社会復帰を目指している。訓練以外では車いすを使用しており、日常生活は自立している。</p> <p>問題 123 F さんが、所得保障のために利用している制度として、正しいものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 傷病補償年金 2 障害基礎年金 3 障害厚生年金 4 特別児童扶養手当 5 特別障害給付金 	2
	<p>問題 124 F さんは、運転免許を取得して自家用車を購入することにした。</p> <p>全国一律に利用できる制度で、F さんが自家用車利用に関して経済的負担を軽減できるものとして、最も適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ドライブレコーダーの購入費 2 ガソリンの代金 3 自動ブレーキ装置の購入費 4 有料道路(高速自動車国道)の通行料金 5 ガソリンスタンドでの洗車料金 	4
	<p>問題 125 F さんは、車いすに長時間乗ったままで過ごさないように留意している。</p> <p>その理由として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 関節の拘縮予防 2 骨の変形予防 3 神経麻痺の予防 4 腱の断裂予防 5 筋組織の壊死予防 	<p>1</p> <p>(股関節の屈曲と外転拘縮を起こしやすいので長時間の座位は避ける)</p>